

募集要項

募集人数 15名

参加資格 中学生以上の健康な男女
(但し18歳未満は保護者の同意が必要)

参加費 一般 ¥250,000円
(学生の方には補助があります。お問い合わせください。)

※本事業は、公益財団法人山梨県緑化推進機構、一般財団法人山梨県森林土木コンサルタントより助成を受けて実施します。

参加費に含まれるもの

航空運賃、空港使用料、現地空港税、旅程表に明記された滞在中の宿泊(相部屋)・食事・交通費、植林費用、現地住民との交流費、海外旅行団体保険(怪我、疾病等の保険は含まれません)山梨～空港間往復バス代

参加費に含まれないもの

パスポート取得費、電話代、飲み物代、チップ、個人海外保険費用、その他個人的費用(保護者が同行しない16歳未満の方は別途申請が必要で料金も発生します。)

キャンセル料 7月10日以降に発生します。

申込締切 2019年(平成31年)5月10日(月)
(締切日以降でもお申込みを受け付けられる場合がございます。)

出発までの予定

- 事前学習会
(旅行説明・現地状況報告など)

旅行企画・実施 富士急トラベル株式会社(観光庁長官登録旅行業第101号)
共同企画 (公財)オイスカ山梨県支部
旅行取扱・申込先 富士急トラベル株式会社
TEL:03-5302-0200・FAX:03-5302-0201

企画問い合わせ (公財)オイスカ山梨県支部
〒400-0016 山梨県甲府市武田1-2-5
山梨県治山林道協会会館3F
TEL・FAX 055-267-5951
E-mail oisca055@axel.ocn.ne.jp



地球環境再生植林フォーラム2019 in モンゴル 募集要項

～ モンゴル ブルガン県 ～
2019年8月19日(月)～8月24日(土)



～ 現地の人々と共に汗を流し

今できることから始めませんか? ～

モンゴル ブルガン県における環境の現状

雄大な大地が広がるモンゴル。約 300 万の人々が、日本の約 4 倍の国土に住む、世界で最も人口密度が低い国です。モンゴル国土全体がほぼ同じ気候区分の亜寒帯もしくはステップ気候に属し、年平均降水量は東京の 1/4 以下です。国土の約 8.5% が森林ですが、1990 年から 2010 年までの間に全体で約 13% の森林が減少したと言われています。ブルガン県は北部の亜寒帯に属しており、一部森林がありますが、大半は草原と農地が広がっている地域です。全国的な森林減少の原因と同様、この地域でも森林火災、害虫被害、違法伐採、燃料用の薪向けの伐採などで徐々に森林が減少し、限られた森林が水源涵養林としての能力を失い、農業用水の減少や洪水被害が増加しています。また、地域住民の環境保全に対する知識や意識が欠如しており、その結果、森林の減少をはじめとした自然環境の悪化が進んでいます。

↓ 樹木が放置され森林減少が広がっている対象地の様子



昨年の様子、地元住民と協力して植林活動を進めています ↑

オイスカの取り組み

2007 年、現地の有志によりオイスカ・モンゴル（以下、モンゴル総局）が設立され、2010 年からはオイスカが育成した訪日研修生 OB（以下、研修生 OB）を中心に植林活動や環境教育を目的としたオイスカ「子供の森」計画というプロジェクトを展開してきました。その後、2016 年に研修生 OB 達の組織した組合がブルガン県セレンゲ村と 2000 ha の土地の森林管理などに関する協約を結び、対象地における森林保全管理事業を開始しました。対象地では、オイスカの研修生 OB を中心に、日本からのボランティア、地元住民と協力して植林活動による森林保全の取り組みを進めています。
尊い緑のため地球のため、そして私たちのために今自分自身にできることから始めてみませんか？

日程

日時	時間	都市	交通	旅程
8月19日 (月)	朝 午後 夜	甲府 成田 ウランバートル	専用車 航空機 専用車	甲府発成田空港へ 成田発ウランバートルへ 到着後レストランで夕食後ホテルへ
8月20日 (火)	終日	ウランバートル	専用車 夜行列車	日本人墓地参拝、日本大使館訪問と市内観光へ (ジンギスハーン像や歴史民俗博物館等) 寝台車にてエルデネトへ
8月21日 (水)	終日	エルデネト	専用車	朝食後、ユースセンターにて植林活動と地域の人々との交流会 ゲルの組立体験をし、そのゲルに宿泊
8月22日 (木)	朝 午後	エルデネト ウリハン	専用車	朝食後ゲルキャンプへ移動 途中昼食をしながらキャンプへ 到着後自由行動(乗馬等でお楽しみください)
8月23日 (金)	朝 昼	ウリハン ウランバートル	専用車	朝食後ウランバートルへ 到着後ショッピングや民族舞踊コンサートなど鑑賞
8月24日 (土)	早朝 朝 午後 夜	ウランバートル 成田 甲府	専用車 航空機 専用車	空港へ ウランバートル発 成田空港着 甲府へ お疲れ様でした

※旅程は状況により変更となる場合があります。

過去の植林フォーラム実施国

1993	タイ	ランブーン	2001・2002・2004	ベトナム	カンザー
1994	フィリピン	ヌエバビスカヤ・ダバオ	2008・2009・2010	フィリピン	ヌエバビスカヤ
1995	フィリピン	パラワン島	2011	内モンゴル	
1996	マレーシア	クランタン	2012・2013・2014	フィリピン	ヌエバビスカヤ
1997	フィリピン	ヌエバビスカヤ	2015・2016・2017	フィリピン	ネグロス
1998・1999・2000	タイ	チャンタブリ	2018	モンゴル	